一管区水路通報第17号

平成16年4月30日			第一管区海上保安本部
第126項	北海道南岸	苫小牧港・・・・・・・・・岸壁工事	
第127項	北海道南岸	十勝港・・・・・・・・・岸壁修復]	事
第128項	北海道南岸	十勝港・・・・・・・・・岸壁修復]	事
第129項	北海道南岸	十勝港・・・・・・・・・岸壁修復]	事
第130項	北海道南岸	釧路港・・・・・・・・・・灯浮標移記	ቷ
第131項	北海道南岸	釧路港・・・・・・・・・防波堤延長	長工事
第132項	北海道南岸	釧路港・・・・・・・・・・岸壁修復]	事
第133項	北海道南岸	釧路港南南東方・・・・・・照明弾投入	- 訓練
第134項	北海道南岸	釧路港南東方・・・・・・・救難訓練	
第135項	北海道東岸	納沙布岬西北西方・・・・・海底地形記	問査
第136項	北海道西岸	留萌港・・・・・・・・・磁気探査]	_事期間変更
第137項	北海道西岸	留萌港・・・・・・・・・・離岸堤設置	計工事
第138項	北海道西岸	石狩湾・・・・・・・・・・射撃訓練	
第139項	北海道西岸	小樽港北東方・・・・・・・ヨットレー	- ス
第140項	北海道西岸	岩内港西方・・・・・・・・海象観測	
第141項	北海道西岸	江差港・・・・・・・・・・沈錘ブロッ) ク等存在
第142項	津軽海峡	東口東方・・・・・・・・・射撃訓練	
第143項	津軽海峡	西口付近・・・・・・・・・射撃訓練	
第144項	津軽海峡	西口西方・・・・・・・・射撃訓練	
第145項		・・・・・・・・・・・・・・海図改版	
第146項	北海道周辺・・・	・・・・・・・・・・・・・・海洋速報	
	±3 == -h +± 1-+±	ウのかいは独立は、サロッルを MOC ON に F	スはマナ

記事中、特に指定のない経緯度は、世界測地系(WGS-84)による値です。

水路通報の内容については、インターネット及びFAXで入手出来ます。 インターネットアドレス http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN1/tuho/index.html FAX番号 0134-32-9319 (情報ボックス)

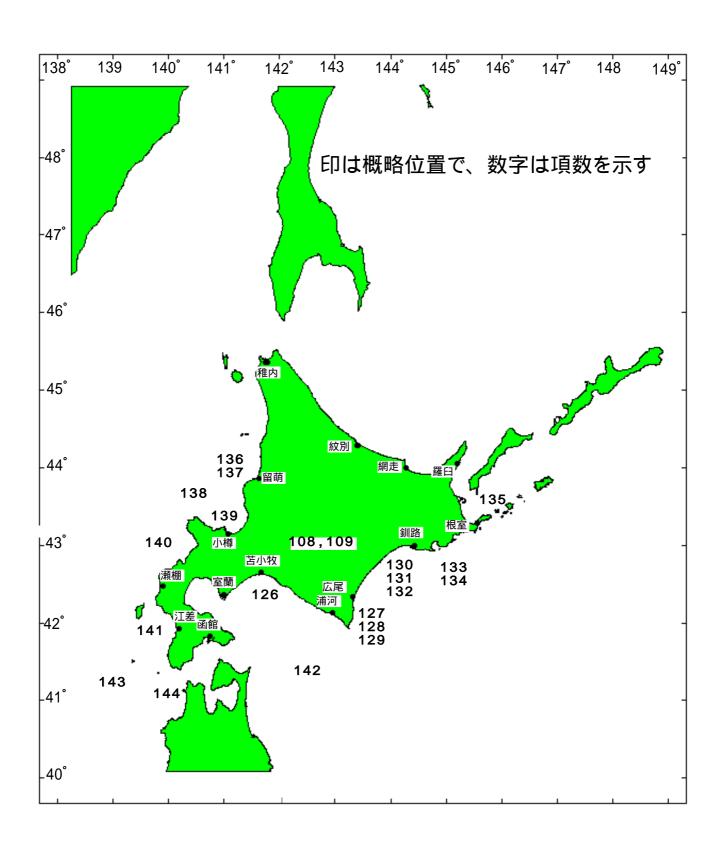
100#:最新号、1~50#:バックナンバー(数字は号数) 0134-27-6190(ポーリングサービス)

次週5月7日(金)は、発行お休みです。 次号第18号は5月14日(金)発行予定です。

一管区水路通報や水路図誌に関するお問い合わせは下記へどうぞ。

第一管区海上保安本部海洋情報部 監理課 情報係 〒047-8560 小樽市港町5番3号小樽港湾合同庁舎(5階) TEL(0134)27-0118(内線2515) FAX(0134)32-9301 メールアト・レス sodan1@jodc.go.jp

索引図



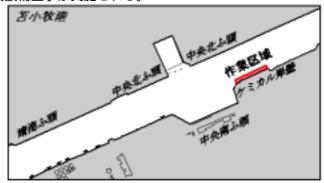
北海道南岸 - 苫小牧港、第1区 16年126項

下図に示す区域で、潜水作業による岸壁電気防食設備工事が実施される。

平成16年5月7日~28日の日出~日没

区域 苫小牧港第1区苫小牧ケミカル岸壁

海 図 W1033A 出所 苫小牧港長



16年127項

北海道南岸 - 十勝港

下図に示す区域で、岸壁復旧工事が実施されている。

平成16年12月7日まで(日出~日没)

備 (1)潜水作業船は国際信号旗「A」掲揚

(2)潜水作業を示す赤旗標識設置

海 义 W1403

出所 広尾海上保安署



岸壁修復工事

16年128項

北海道南岸 - 十勝港

岸壁修復工事

平成17年1月31日まで(日出~日没) 期間

(1)潜水作業船は国際信号旗「A」掲揚 備考

(2)潜水作業を示す赤旗標識設置

海 义 W1403

出所 広尾海上保安署



16年129項

北海道南岸 - 十勝港 下図に示す区域で、岸壁復旧工事が実施されている。

岸壁修復工事

平成17年2月28日まで(日出~日没) 期間

備考 (1)潜水作業船は国際信号旗「A」掲揚

(2)潜水作業区域を示す赤旗標識設置

海 义 W1403

出所 広尾海上保安署



16年130項 北海道南岸 - 釧路港、外港 灯浮標移設

一管区水路通報第15号97項削除

開発局釧路港西港区島防波堤西方灯浮標(42-58.8N 144-17.6E概位)は、下記位置に移設された。

位 置 42-58-48.1N 144-17-25.4E

海 図 W31

参照書誌 411 0129.5番

出 所 釧路海上保安部航行援助センター

16年131項 北海道南岸 - 釧路港、外港 防波堤延長工事

下図に示す区域で、防波堤延長工事が実施されている。

期 間 平成16年11月10日までの日出~日没

区 域 下記6地点を順に結ぶ線に囲まれた区域

(1) 42-58-57.9N 144-18-33.4E

(2) 42-58-44.0N 144-18-33.4E

(3) 42-58-44.0N 144-17-31.6E

(4) 42-58-53.5N 144-17-31.6E

(5) 42-58-55.7N 144-17-37.0E

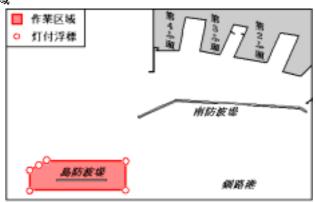
(6) 42-58-57.8N 144-17-42.3E

標 識 前記各点に灯付浮標を設置

海 図 W31

備 考 潜水作業時は国際信号旗「A」掲揚

出 所 釧路海上保安部航行援助センター



16年132項 北海道南岸 - 釧路港、東区第2区、西区第2 岸壁修復工事 下図に示す区域で、岸壁災害復旧工事が実施されている。

期 間 平成16年12月17日までの日出~日没

区 域 (1)北ふ頭

(2)第1ふ頭西側岸壁

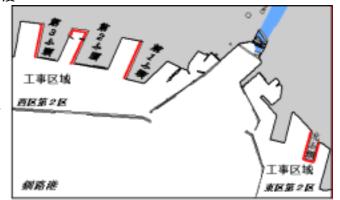
(3)第2ふ頭西側岸壁

(4)第2ふ頭物揚場

(5)第3ふ頭西側岸壁

海 図 W31

出 所 釧路海上保安部航行援助センター



16年133項 北海道南岸 - 釧路港南南東方 照明弾発射訓練

下図に示す区域で、巡視船による照明弾発射訓練が実施される。

期 日 平成16年4月30日1820~1920

区 域 42-44.2N 144-29.8E の地点を中心とする半径1M円内

海 図 W26

出 所 釧路海上保安部



16年134項 北海道南岸 - 釧路港南東方

下図に示す区域で、巡視船及び航空機による救難訓練が実施される。

期 日 平成16年5月11日(予備日12日)の1830~1930

区 域 42-40N 144-40E の地点を中心とする半径10M円内

海 図 W26

備 考 (1)ヘリコプターによる吊上げ救助訓練等

(2)巡視船1隻、航空機2機

(3)照明弾発射

出 所 釧路海上保安部



16年135項 北海道東岸 - 納沙布岬西北西方 海底地形調査

下図に示す区域で、調査船「第35はぼまい丸」による海底底質・形状調査が実施される。

期 間 平成16年5月20日~28日(この内の5日間)の0700~1600

区 域 下記4地点を順に結ぶ線と陸岸に囲まれた区域

(1) 43-23-42.8N 145-40-21.3E

(2) 43-26-05.6N 145-40-21.3E

(3) 43-26-05.6N 145-46-23.7E

(4) 43-23-10.4N 145-49-49.4E

備 考 音波探査、サイドスキャンソナー(曳航式)による調査

クラブ式採泥器による採泥調査

海 図 W8、W18

出 所 北海道立地質研究所



16年136項

北海道西岸 - 留萌港、第4区

磁気探査工事期間延長

一管区水路通報第13号83項関連(工事期間延長)

下図に示す区域で、作業船による磁気探査及び浚渫作業が実施されている。

期 間 平成16年5月31日までの日出~日没

区 域 下記5地点を順に結ぶ線に囲まれた区域

- (1) 43-57-48.7N 141-37-52.9E
- (2) 43-57-52.5N 141-37-52.9E
- (3) 42-57-52.5N 141-37-49.1E
- (4) 43-57-49.7N 141-37-41.3E
- (5) 43-57-46.0N 141-37-44.1E

下記4地点を順に結ぶ線に囲まれた区域

- (6) 43-58-00.3N 141-37-52.0E
- (7) 43-58-07.7N 141-37-52.0E
- (8) 43-58-07.7N 141-37-47.5E
- (9) 43-58-00.3N 141-37-47.5E

海 図 W1046

備 考 警戒船2隻配置

出 所 留萌海上保安部航行援助センター



16年137項

北海道西岸 - 留萌港、第4区 離岸堤設置工事等

下図に示す位置に、離岸堤設置工事及び仮設揚土施設設置工事が実施される。

平成16年5月6日~平成17年3月25日の日出~日没

位 置 離岸堤設置工事

下記4地点を順に結ぶ線に囲まれた位置

- (1) 43-57-53.4N 141-38-33.9E
- (2) 43-57-57.9N 141-38-37.3E
- (3) 43-57-57.7N 141-38-37.9E
- (4) 43-57-53.1N 141-38-34.5E

仮設揚土施設設置工事

下図に示す区域

海 図 W1046

出所 留萌海上保安部航行援助センター



16年138項

北海道西岸 - 石狩湾

下図に示す区域で、巡視船2隻による射撃訓練が実施される。

期日 平成16年5月6日(予備日7日)の1000~1700

区域 43-28.3N 140-54.0E を中心とする半径5M円内

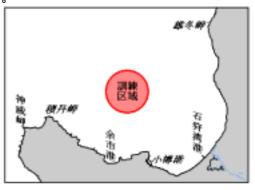
国際信号旗「NE4」掲揚 標 識

海 図 W28

戒 相互警戒

備考 照明弾発射を伴う

出所 小樽海上保安部



16年139項

北海道西岸 - 小樽港北東方 ヨットレース

下図に示す区域で、ヨットレースが開催される。

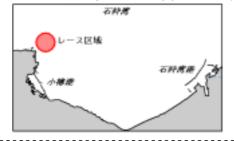
平成16年5月4日、5日 0730~1730

区域 43-14-55N 141-01-56E の地点を中心とする半径1250mの円内

警戒船 7隻配備

海 図 W28

出所 小樽海上保安部



16年140項

北海道西岸 - 岩内港西方 海象観測

下記4地点で、作業船「第12海工丸 (396t)」による海象・気象観測が実施される。

平成16年5月13日~20日まで

位 置 (1) 43-10N 140-16E

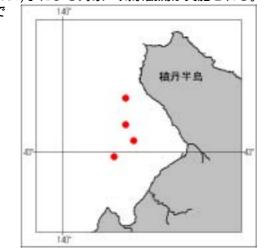
(2) 43-05N 140-16E

(3) 43-02N 140-18E

(4) 42-59N 140-13E

W28 海 义

出所 小樽海上保安部



16年141項 北海道西岸 - 江差港 沈錘ブロック等存在 下図に示す区域の海底に沈錘ブロック、チェーン、ワイヤー、ロープが設置されている。

区 域 下記4地点を結ぶ線上

- (1) 41-52-06.0N 140-07-10.0E(沈鍾ブロック)
- (2) 41-52-05.1N 140-04-11.7E (チェーン、前記(1)から)
- (3) 41-52-04.5N 140-07-12.7E (ワイヤーロープ、前記(2)から)
- (4) 42-52-04.0N 140-07-13.6E (ロープ、前記(3)から中央ふ頭岸線上まで) 下記4地点を結ぶ線上
- (5) 41-52-03.4N 140-07-08.7E(沈錘ブロック)
- (6) 41-52-03.5N 140-07-10.9E(チェーン、前記(5)から)
- (7) 41-52-03.6N 140-07-12.2E (ワイヤーロープ、前記(6)から)
- (8) 41-52-03.7N 140-07-13.6E (ロープ、前記(7)から中央ふ頭岸線上まで)

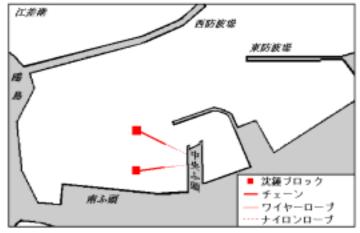
海 図 W22

備 考 (1)沈錘ブロック L1.7m×W1.7m×H0.75m(海底からの高さ0.35m)

(2)チェーン35mm、長さ約50m(3)ワイヤーロープ18mm、長さ約30m

(4)ロープ ナイロン製、 42mm、長さ約25m

出 所 江差海上保安署



16年142項 津軽海峡 - 東口東方 射撃訓練

下図に示す区域で自衛艦2隻による対空射撃訓練、水上射撃訓練及び対潜ロケット射撃訓練が実施される。

期 日 平成16年5月11日(予備日12日) 0600~1800

区 域 41-20-10N 142-29-47E を中心とする半径15Mの円内

標 識 自衛艦は国際信号旗「B」(夜間は紅灯)を掲揚

海 図 W43、W53

出 所 海上自衛隊大湊地方総監部



16年143項 津軽海峡 - 西口付近 射撃訓練

下図に示す区域で自衛艦2隻による対空射撃訓練、水上射撃訓練及び対潜ロケット射撃訓練が実施される。

期 日 平成16年5月11日(予備日12日) 0600~1800

区 域 40-55-09N 139-04-48E を中心とする半径10Mの円内

標 識 自衛艦は国際信号旗「B」(夜間は紅灯)を掲揚

海 図 W10、W43

出 所 海上自衛隊大湊地方総監部



16年144項 津軽海峡 - 西口西方 射撃訓練

下図に示す区域で、巡視船による射撃訓練が実施される。

期 日 平成16年5月5日(予備日6日)の1100~1500

区 域 41-06N 139-34E の地点を中心とする半径5M円内

海 図 W10、W1195

標 識 国際信号旗「NE4」掲揚

出 所 第二管区海上保安本部



16年145項

海図改版

下記のとおり、海図が改版された。

W1046 留萌港

備 考 これに伴い、₩1046留萌港(2001年10月刊行)は廃版となった。

出 所 海上保安庁海洋情報部

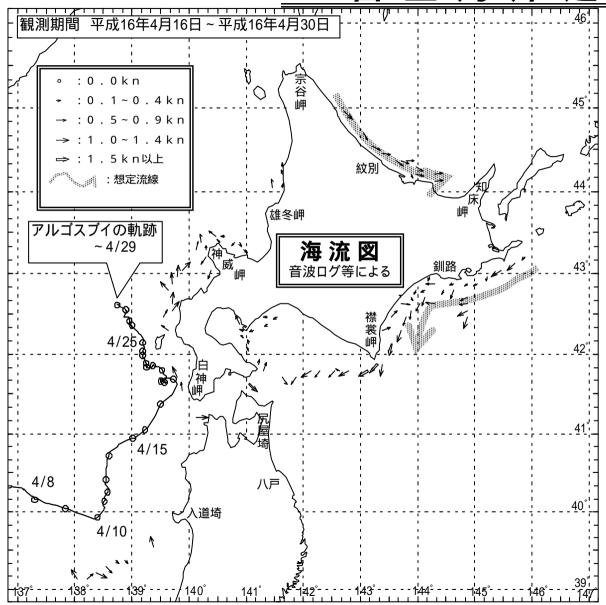
16年146項

北海道周辺 海洋速報

平成16年4月中旬~平成16年4月下旬の観測による北海道周辺の海流概況は別紙のとおりである。

出 所 第一管区海上保安本部海洋情報部

一管区海洋速報



平成16年8号(4月30日発行) 第一管区海上保安本部

海 況

表面水温2度台の親潮系水が襟裳岬の南約100海里付近まで達している。

表面水温9度台の津軽暖流系水は襟裳岬の南40海里付近まで張り出している。

資料出所

漁業情報サービスセンター

NOAA

北海道立稚内水産試験場

北海道立中央水産試験場

気象庁

海上保安庁

第一管区海上保安本部

海洋情報部海洋調査課

問い合わせ先

TEL 0134-27-0118 (内線2536)

E-mail kaisyo1@jodc.go.jp

